



東京都港区浜松町二丁目3番8号
WTC annex 7階
株式会社LTTバイオフーマ

News & Information

2026/7/30

〔APOGEPHA 社とのオプション契約締結に関するお知らせ〕

当社はこのたび、ドイツの製薬企業である APOGEPHA Arzneimittel GmbH（以下、「APOGEPHA 社」と、当社開発品 PC-SOD（LT-1001）の化学療法誘発性末梢神経障害（CIPN）予防薬としての欧州で開発・販売において、独占的なライセンス契約に関するオプション契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当社はかねてより、欧州企業とライセンス契約骨子案を締結したこと（※1）、さらには種々懸案事項により本契約締結が遅れていること（※2）をお知らせしてまいりましたが、このたび両社が合意しオプション契約の締結に至りました。

APOGEPHA 社はドイツ・ドレスデン市に本社を置く、創業 1882 年の老舗製薬企業であり、泌尿器科領域を中心に豊富な開発・販売実績を有し、ドイツにおいて高い信頼性と確かな事業基盤を築いています。また、パートナー企業を通じて欧州を中心に 25 か国に製品を展開しています。最近では、がんの支持療法（がんそのものを治すことを目的とする治療ではなく、がんや抗がん剤治療によって生じる症状や副作用を予防・軽減し、患者の生活の質を維持・向上させるための治療）の分野にも医薬品事業の拡大を目指しています。そのため、当社が進めている CIPN 予防薬としての PC-SOD の開発に注目したものと理解しております。

本契約により、APOGEPHA 社は CIPN 予防薬としての PC-SOD の欧州地域における開発・販売に関して、ライセンス契約締結に向けた評価や協議を一定期間独占的に行使する権利（オプション権）を取得し、その対価として当社はオプション料を受領します。当社にとりまして、本契約は欧州における PC-SOD の開発を推進する上で大きな前進と捉えております。

当社は引き続き、APOGEPHA 社との協議を進め、ライセンス契約の締結を目指してまいります。また、CIPN 予防薬・治療薬がない現状のなか、当社がその開発のトップランナーとして走っていることから、欧州以外の海外開発パートナーについても早期に決定し、PC-

SOD を世界中の患者に届けたいと考えております。

注) 関連する過去のニュースリリース

(※1) 2025 年 3 月 21 日付「PC-SOD の欧州でのライセンスに関する契約骨子案（タームシート）締結のお知らせ」

(※2) 2025 年 8 月 6 日付「PC-SOD のライセンス契約に関する、欧州製薬企業との交渉について」

以上